

中部横断自動車道(富沢 IC～下部温泉早川 IC 間)の 新たな開通見通し時期についての知事コメント

令和元年 8 月 7 日

- 本年 3 月、中部横断自動車道の静岡・山梨間において 2 区間が新たに開通したことにより、沿線地域への来訪者が増加し、新たな企業進出が見られるなど整備効果が現れております。
- 中部横断自動車道は、国際拠点港湾である清水港と新潟港を陸路で連絡し、日本の新たな物流の軸として、大きな効果をもたらすなど様々な効果の期待があり、整備中区間の一日も早い開通を事業者である国に求めています。
- この度、本年、夏頃の見込みであった「富沢 IC～南部 IC 間」の開通時期について、本年 11 月であることが国から示されたことから、地元の南部町とともに、開通に向け利用促進を図って参りたいと考えております。
- 引き続き、静岡・山梨間の一日も早い全線開通とともに、山梨・長野間における「長坂～八千穂間」の環境影響評価及び都市計画決定の手続きを確実に進め、早期事業化に向けあらゆる機会を捉え国に対して力強く働きかけて参ります。

山梨県知事 長崎 幸太郎